

平成30年度 地域密着型金融の取組方針

1 親しみやすい信用組合

「職員のための金融機関」をスローガンに、経営の健全性を高め、安心してご利用いただける金融機関を目指します。

項目	上期	下期
職場に根差した金融機関	<ul style="list-style-type: none">・新規採用職員、義務教育諸学校教職員への加入促進に取り組むとともに、職員への積極的かつ多様なアプローチにより、組合員の確保に努めます。・時機に見合ったHP、市互助会機関誌等への記事の掲載や新たなチラシの作成・配布により、PRを推進します。	

2 情報開示の推進

事業方針や経営状況を定期的に開示します。

項目	上期	下期
経営の透明性の確保	<ul style="list-style-type: none">・ディスクロージャー誌を発行し、前年度の経理・経営内容等の情報開示に努めます。	<ul style="list-style-type: none">・ミニディスクロージャー誌を発行し、上期の経営情報の開示に努めます。

3 組合員の利便性の向上

組合員のニーズに応じた取組みの推進に努めます。

項目	上期	下期
預金・積金による資産形成のサポート	<ul style="list-style-type: none">・平成30年3月末に退職する組合員に対し、優遇金利による退職者向け定期預金謝恩キャンペーンを実施します。	<ul style="list-style-type: none">・いつでも申込みのできる定期積金のPRに努め、組合員の資産形成をサポートします。
	<ul style="list-style-type: none">・新規採用職員に対し、組合加入とのセットによる優遇金利の定期積金募集を行い、申込者には記念品を提供します。	
ニーズに即した融資による支援	<ul style="list-style-type: none">・市場金利の変動に対応した貸出金利の設定、融資商品のPR等に取り組めます。また新たな融資商品を提供するとともに融資手続きの簡便化などを進めます。	
ATM利用の利便性	<ul style="list-style-type: none">・コンビニ等のATMで、当組合キャッシュカードが利用できることなど利便性のPRに努めます。	